



西桂町



VOL.
81

議会だより



議会報告会を実施しました2～5

- 小林町長からの報告 8～9
- 議案審査、事務調査、委員会活動報告 6、7、10、11、18
- 一般質問 12～17
(瀧口議員、郷田議員、小山議員、岩田議員、藤江議員、小林議員)
- コミュニケーション広場 19
(いきいき交流会倉見ほほえみの会)

5月25日、三ツ峠歩け歩け運動
新緑の山の中、おいしそうですね。

町政につなげます

議会報告会を初めて開催

169人参加

議会報告会は、議会活動の状況を地域に出向いて町民に直接報告・説明し、議会活動に対する意見、町政に対する提言などを直接聴取する機会として実施しました。

なお、報告会開催に際し各区にご協力をいただくとともに、参加者にはアンケートにご協力をいただきました。アンケート結果及び住民の皆様からのご意見は、今後の町政に反映させていただきます。

議会報告会アンケート結果、主な一言

問：議会報告会を来年も続けた方が良いですか。

| プラス評価 | | マイナス評価 | | その他 | |
|-------|---|--------|--|-------|--------------------------------|
| 評価 | 意見 | 評価 | 意見 | 評価 | 意見 |
| 継続 | 意見交換の場があった方が良い。 | 中止 | 地元議員の支持者に対し、議会の説明や相談事、議会で検討してほしいことなどを話し合う機会が必要 | どちらでも | 議会だよりで分かる。 |
| 継続 | 町民が議会を身近に感じ、生の声や顔を合わせて語ることの第一歩として成功です。 | 中止 | 組長、地区役員に対しての報告ではあまり意味がない。 | どちらでも | 報告より質疑応答をメインにするべきだ。 |
| 継続 | 住民の参画意識を高めるためにも必要。 | 中止 | 続けたければもっと時間を作るべき。 | どちらでも | 人数集めのために各種団体に参加要請するのは止めてもらいたい。 |
| 継続 | 次回からは、町民の提案も具体的に報告できるため。 | | | どちらでも | 意見を吸い上げたり、認識を統一したりの意味が乏しかった。 |
| 継続 | 書面より話し合いで分かりやすい。 | | | どちらでも | 自主的に参加できるように、もっと行政に興味を持った方が良い。 |
| 継続 | 町民として内容に関心を持つべきだと思った。その他で良い意見が出たので、ぜひ続けるべき。 | | | | |

住民の声を

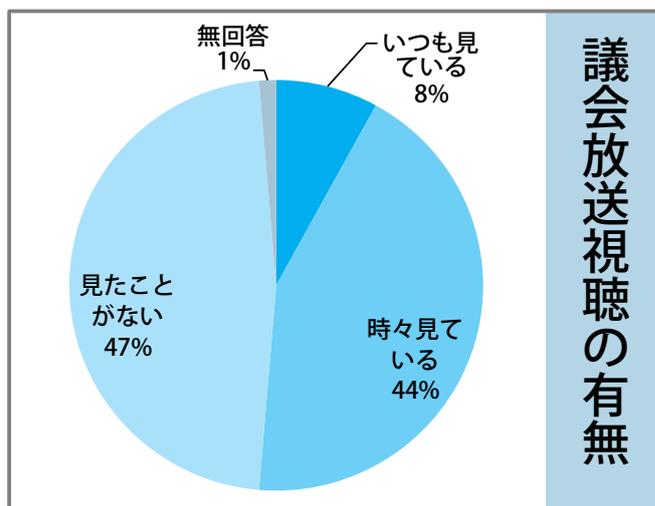
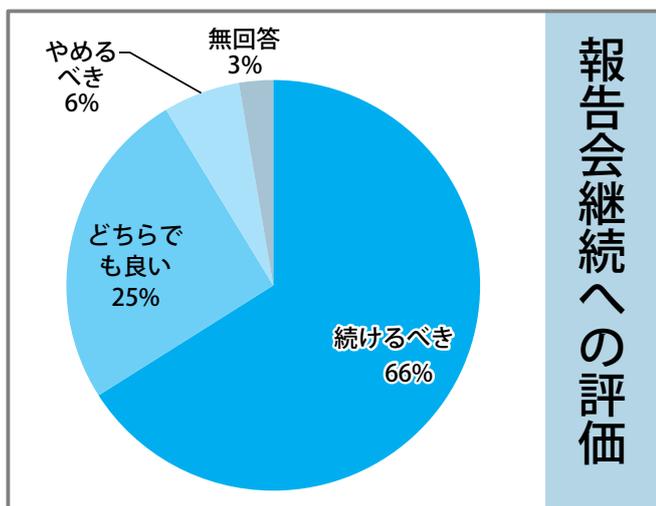
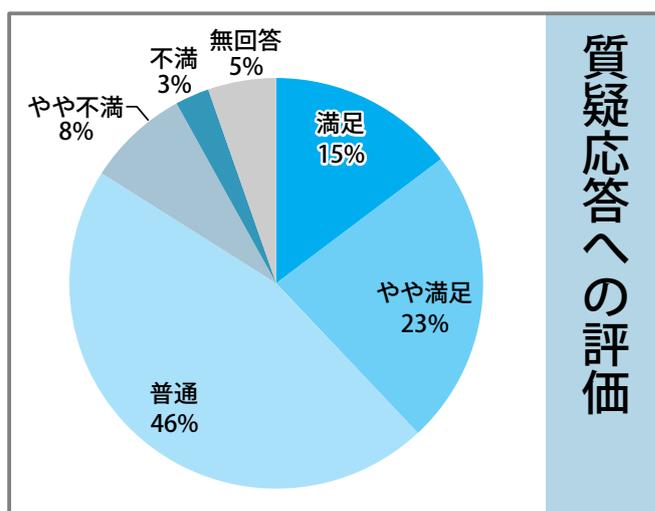
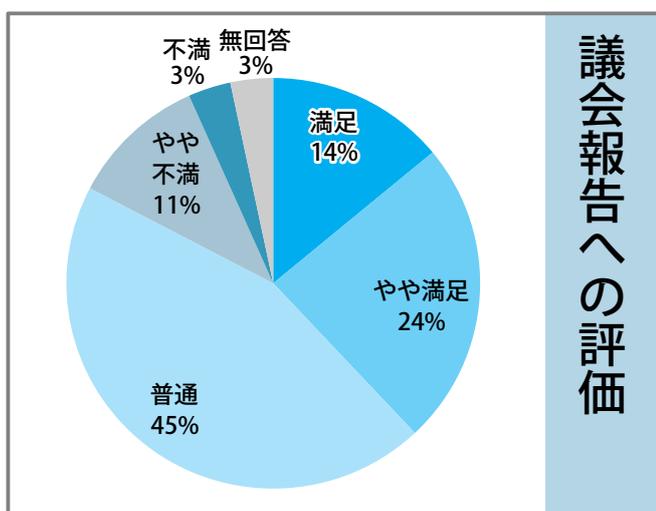
5地区で地元住民が参加！

テーマ

- 1、平成 25 年度議会活動に関すること（予算、活動日数等）
- 2、平成 25 年度に議決した主な議案の審議状況
- 3、平成 25 年度に取り上げられた一般質問及び各委員会
所管事務調査
- 4、町政全般にわたる意見交換

平成 26 年度議会報告会参加者アンケート集計表

●アンケート回答者 150 名（回答率 88.8%）



各会場にあふれる 皆様のご提言

いただきましたご意見、ご提言は
今後、速やかに取り組みます。

上町住民 YLO会館を木造で建築するならば、地元に関連業者がいるので、参加させていた
きたい。

議会 なるべく町内の業者を使うようにということは再三申し上げており、出来るだけ真摯に対処していきたい。

上町住民 YLO会館といきいき健康福祉センターの役割を整理すれば、改修だけでYLO会館は十分に機能するのでは。

議会 YLO会館は大規模改修をするか、建替えるか、機能面も含めて議会の方で審議中です。

上町住民 役場は町を活性化させるための積極的な提案と、それを行動に移す努力が足りない。

議会 議会・行政・町民一体となって取り組んでいく問題だと思えますので、今後もご意見をいただいて、具体的な方法等もお考えいただければありがたいと思います。

① 上町地区
日時：5月29日 会場：上町公民館
参加者：33名



② 本町地区
日時：6月6日 会場：本町公民館
参加者：30名



本町住民 県道富士吉田西桂線の供用開始に当たっては、通学する児童生徒の安全確保を最優先にしてもらいたい。

議会 議会の方では6月定例議会において担当課の方から説明を受け、しっかりと検証を行います。信号設置を強力にお願いをしていきたい。

本町住民 議員報酬を日当制にして一日あたりの単価を高く設定すれば。

議会 山梨の場合には全

国的に議員報酬が低く、県内町村全体で議員報酬の研究を始めました。

本町住民 災害時に行政関係団体、個人間で連携が取れるよう、日頃から訓練に努め、日赤奉仕団の活動強化も図っていただきたい。

議会 各種団体が連携していくというように町執行部が動いているそうです。日赤奉仕団については真摯に対応をさせていただきます。

3 倉見地区

日時：6月8日 会場：倉見公民館
参加者：28名



倉見住民 経常収支比率87・3%ということで、行政は節約を徹底すべきです。

議会 出来るだけ経費の節減に向け努力をさせていただきます。

倉見住民 YLO会館の改修に当たっては、経済性を重視してよりよい方向を選択した方がよい。

議会 調整会議は木造平屋建ての答申、議会の方では今どういった方法が良いのか、幅広く意見を

お伺いして、今後の方針を立てたい。

倉見住民 事業で営業努力をしてお金を余らせたということはありません。足りない場合は補正予算を組むという感じですよ。役場に努力するようにしてもらいたい。

議会 業者の選定方法とか、そこもチェックをして、出来るだけ有利な方法で事業執行するよう、意見を参考にさせていただきます。

4 下暮地地区

日時：6月15日 会場：下暮地公民館
参加者：23名



下暮地住民 区要望事項について行政ではなかなか実施していただけない。議会でも不十分であれば執行部に意見していただきたい。

議会 私共も執行部とも協力をしながら、出来るだけご期待に沿うよう検討させていただきます。

下暮地住民 西桂町も人口減が心配される。人口が減少しないよう行政による積極的な支援を。

議会 議員の方から6月

議会の一般質問も出ているとお聞きをしております。官民あげて取り組んでいける組織を早急に作り上げていきたい。

下暮地住民 YLO会館の改修が、建て替えかという問題が出ていますが、いつまで検討が続くのですか。

議会 町のためにどうするのが一番良いのかというのを、現在、真剣に議論をしているところで

柿園住民 県道富士吉田西桂線と国道との交差点は危険性があるので、供用開始されるのであれば整備をお願いしたい。

議会 議会も一緒になってバックアップさせていただきます。

柿園住民 下水道を接続により水道料が3倍近く上がっている。未接続地区と比べると不公平感を感じる。未接続がないよう事業を進め、指導を徹底してもらいたい。

議会 皆さんのご意見があるということと執行者と真摯に話し合います。

柿園住民 区長の報酬が低すぎます。

議会 執行部へご提言させていただきます。

柿園住民 町では余裕がないので、YLO会館新築など、経費のかかる事業は見直してください。

議会 議会も責任を持って決めなければならぬので時間をかけて検討しています。

5 柿園地区

日時：6月18日 会場：柿園公民館
参加者：55名



事務は親切ていねいに

小中学校いじめ防止対策強化へ

6月定例会

6月定例会は平成26年6月13日に招集され、同日に本会議、その後会期中に各常任委員会審査会が開催され、13日間の会期中、25日の本会議をもって閉会いたしました。

町長より条例3件、補正予算1件、その他議案4件、計8件が提案され、全ての議案が全員賛成にて、原案のとおり可決・承認されました。

また、人事案件2件を全員賛成にて決定しました。

平成25年度西桂町 一般会計補正予算(第5号)

●主な委員質疑

問 予算書事項別明細書の説明欄に目的基金の名称を表示することができないですか。

総務課長 本予算書作成においては、山梨県下市町村の共同利用システムにより運用されています。このため、表示を行うためにはシステム改修費用が別途発生しますので、概要説明書で補足しております。

問 財政調整基金に積み立てることは、特別交付税を受けている団体にも関わらず裕福であるとの

評価を国・県より受けてしまっているのではないですか。

総務課長 財政調整基金は基準財政需要額の最低10%を積み立てることが望ましいとされており、今回の補正予算により達成することができません。本基金は災害時等、緊急時の財源として活用する予定です。

●各基金の積み増しを

意見 各基金の積立総額は、町債総額に比べて低い水準であるので、できるだけ積み増しするよう努力してください。

平成26年度西桂町 一般会計補正予算(第1号)

●主な委員質疑

問 臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金について、該当者には通知するのですか。

福祉保健課長 対象者に

は後日、個別に通知します。

給付金の説明と申請はていねいに対応を

問 全世帯に制度説明のための通知を行っていますか。

したが、宛名も無ければ、町長名等による文書が添えられていなかったため、不審な通知と受け取られたり、内容が理解できないなどの苦情が寄せられました。

福祉保健課長 タウンメールにより全世帯に通知しました。該当者には改めて通知しますが、役場で把握できない受給対象者もいらつしやいますので、このような措置をとらせていただきました。

制度説明書に一文添えることについてはご指摘のとおりでした。今後、注意します。



臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金受付窓口はいきいき健康福祉センターです。



住民にお知らせする

給付金申請はいきいきセンターへ・

平成26年度西桂町 一般会計補正予算(第2号)

●主な委員質疑

問 いじめ防止対策推進法施行条例の審議前に関連予算を可決することは、整合性が取れず矛盾していませんか。

議会事務局長 議会運営上、条例と予算は別個の案件で処理すればよいとされています。

町長 予算が仮に通っても、条例が施行しなければ、事業は執行できないということですね。

だるま石のレプリカ グリーンセンターに設置

問 だるま石のレプリカはどのようなもので、どこへ設置するのですか。



駅と同じレプリカをグリーンセンターに設置予定

産業振興課長

駅のホームにあるものと同じものです。設置については三ツ峠グリーンセンターを検討しております。

問 除雪作業の中で破損したガードレール等の修理代が計上されていますが、通常、委託契約にもとづき業者が作業を行った

場合は、請負業者の負担で修理するものではないですか。

建設水道課長 委託契約書の約款に天災等の場合はその限りにあらずとされ、今回の降雪は災害認定されていますので、発注者である町が負担します。

いじめ防止対策推進法施行条例

●主な委員質疑

意見 いじめ問題対策連絡協議会委員の任期が2年であることはこの間に議論を積み上げていくことを想定しており、1年の委員が混在することは制度設計上、考え方がおかしいと感じます。

問 教師による児童・生徒へのいじめ、虐待に対する教育委員会としての処分は。

教育長 学校の教師の大多数は県で採用していま

す。教師の非行に対しては県教育委員会が処分することになります。

意見 市町村教育委員会による処分もできるはずですが、先進事例を調査検討してみてください。

問 西桂町いじめ防止基本方針の内容で他の市町村と異なっている部分があるのですか。

町長 他の自治体に先駆けて制定した関係から比較ができません。



6月定例会
人事案件

選挙管理委員会委員及び補充員選挙(全員賛成)委員当選者

●補充員当選者



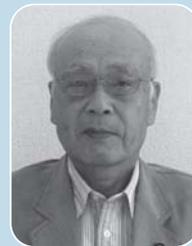
権守文夫(再任)



渡邊 速(新任)



梅田敏夫(新任)



渡邊和勇(新任)

- 前田太万亀(新任)
- 磯辺 一男(新任)
- 小野田秋男(新任)
- 相澤 好二(再任)



小林町長 行政報告

県道富士吉田西桂線 本年12月まで供用開始延期

産業や観光・教育・子育てなどが充実し、また自立した町の実現に向け、将来を見据えた対策を講じていくため、国の政策の検討や見直しを注視してまいりたいと考えております。

「地域防災の推進」

防災計画の見直し

西桂町地域防災計画の見直しについては、山梨県地域防災計画との整合性を図り、地区災害時集合場所看板の設置についても本年度から2カ年計画で整備してまいります。

県事業の砂防事業

下暮地区の宮作沢砂防事業については、流路工等の工事が着工されて

おり、平成28年度完成を目標して事業が進んでおります。

「子育て支援」

5月14日より子ども・子育て支援会議の開催

教育・保育その他の子育て支援の充実を図るため、「子ども・子育て支援会議」を中心とした幅広い意見を取りまとめて、来年3月には、5年間を一期とする西桂町の「子ども・子育て支援事業計

「観光の振興」

三ツ峠登山者数は

本年5月にだるま石付近に登山者カウンターを設置、5月3日から6月9日までの登下山者数は、登りが1千817人、下りが1千631人でした。今後、登山者の動態把握により、グリーンセンターの活用など町の活性化に役立てます。

ふるさと夏まつり

本年の夏まつりの主題を産業振興と観光振興、副題を生涯学習フェスティバルとし、皆様のご協

画」の作成を行い、地域のニーズに応じた子育て事業を実施します。

力をいただく中で、6月9日に新たな実行委員会を組織しました。

今後は、地域コミュニ

ティの核となる夏まつりとなりますよう町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。



県道富士吉田西桂線の現状

6月定例会・条例制定改正等

賛成全員

| | |
|------------------------|---|
| 税条例の一部改正（専決処分） | 地方税法の一部を改正する法律が平成26年3月31日に公布され、4月1日施行に伴う当該条例について所要の改正 |
| 国民健康保険税条例の一部改正 | 税条例の一部改正と同様 |
| 税条例の一部改正 | 地方税法の一部を改正する法律が平成26年3月31日に公布され、当該条例について所要の改正 |
| ひとり親家庭医療費助成に関する条例の一部改正 | 山梨県ひとり親家庭医療費助成事業費補助金交付要綱が改正されたことに伴い、当該条例について所要の改正 |
| いじめ防止対策推進法施行条例の制定 | いじめ防止対策推進法が施行されたことに伴い、法に基づく組織を設置するのに必要な事項についての条例制定 |
| 農業委員会委員の推薦 | 推薦者：柏木 正議員 |

3月定例会・補正予算

賛成全員

| 会 計 | 補 正 額 | 補正後の予算総額 |
|---|---------|------------|
| 平成25年度一般会計補正予算（第5号） | 5千313万円 | 20億4千168万円 |
| ○歳入 地方交付税5千153万円増額、基金繰入金1千693万円減額 ○歳出 財政調整基金4千600万円増額 | | |
| 平成26年度一般会計補正予算（第1号） | 451万円 | 19億6千333万円 |
| ○歳入 国庫負担金・子育て世帯臨時特例給付232万円増額、国庫補助金・臨時福祉給付金給付補助金219万円増額 ○歳出 社会福祉総務費・臨時福祉給付経費219万円増額、児童措置費・児童手当給付経費232万円増額 | | |
| 平成26年度一般会計補正予算（第2号） | 1千41万円 | 19億7千74万円 |
| ○歳入 臨時福祉給付金給付補助金117万円増額、雪害緊急対策事業費補助金240万円増額、繰越金618万円増額 ○歳出 税務総務費・臨時職員賃金207万円増額、農業振興費・雪害緊急対策事業費補助330万円増額、道路維持費・除雪作業により破損した施設修繕200万円 | | |

「道路及び橋りょうの整備」

県道富士吉田西桂線の整備事業については、2月の大雪の影響で倉見渡辺木工前交差点から上町旧佐藤鉄工前交差点までの区間の供用開始可能時期が平成26年12月中に延期になるとの報告を県から受けております。

倉見区から歩行者と車両の安全確保を要請

倉見区から安全確保が図られるまで一部供用開始時期の延期要請が出され、町も富士東部建設事務所及び県交通規制課に安全確保への働きかけを強める中で万全な体制での供用開始が図られるよう努力します。

「上下水道事業の推進」

上町地内で下水道工事

下水道事業は6月以降、第2処理分区の工事を計画し小沼中央線、(株)植田

商店工場前から一乗寺山門までの延長約183mの工事及び一乗寺山門からサンケイ工業前までの延長約151mの工事を6月に発注し、11月末、完成予定で進める予定です。

水道事業は、下水道工事に合わせて小沼中央線水道取出口工事を予定しております。上町地区の住民の皆様には初めての下水道工事となり、ご理解ご協力のほどお願いします。

「生涯学習の推進」

第40回

三ツ峠歩け歩け運動

5月25日に実施され、総勢268名の参加がありました。この事業にご協力をいただきました体育協会をはじめとする関係団体の皆様に感謝を申し上げます。町民の皆様におかれましては、来年からも参加していただきたいと思っております。



三ツ峠歩け歩け運動出発前の準備体操



だるま石の登山者カウンターの現況

総務委員会
6月19日実施

調査事項 役場庁舎整備基金とは

結果 20年後の建設に向け 毎年3千万円以上を積立

本件については、20年間でおよそ10億円を積み立てるための基金であることを確認しました。

少子化人口減少社会による不透明な将来像の中、できるだけ後世に負担を残さないために基金の積み増しができるよう、経常経費削減に努力することを求めるものがあります。

● 総務課長概要説明

昭和45年12月に竣工した役場庁舎が来年度築45年を迎えるため、耐用年数65年が経過する平成47年12月以降の建設が予想される役場庁舎について、建設財源確保のために積み立てを今年度より開始していきたいと考えております。

基金等の積立に関しては、特別交付税、各種交付金等の確定する3月25日頃を待って、基金等を含む補正予算を専決処分により、積立をさせていただいております。

このため、今回の（仮称）庁舎整備基金についても、平成27年3月定例

会において、「（仮称）庁舎整備基金」条例制定案を提出させていただき、

毎年、当初予算では、科目存置予算の1千円を計上し、3月専決処分による補正予算において、3千万円以上を積立てて行きたいと考えています。

● 主な質疑・意見

問 現役場庁舎敷地は手狭で、現在地での建て替えは考えにくいと思えます。役場庁舎建設のための敷地確保が優先されるのではないのでしょうか。

総務課長 役場庁舎整備基金として、土地購入及び建設の両方の費用を含む基金と考えております。

問 役場庁舎整備費用は

どれくらいの金額を想定して、基金はどれほど積み立てるのですか。

総務課長 土地代込みで20億円規模の事業と想定しており、整備基金と起債で賄うため、20年間で10億円以上を積み立てたいと考えております。

問 町債を予定しているとのことですが、後世に借金を残すことは好ましくないのでは。

総務課長 一般に公共施設建設の財源確保にあたっては、基金と地方債で賄うものとされています。これは現在の受益者とともに将来の受益者にも負担してもらいますとの考え方に基づくものです。

意見 人口減少社会の中、20年後の西桂町の将来像も現在とは異なっております。できるだけ後世に負担を残さないように、普段より義務的経費を少しでも減らす努力をお願いしたい。



バリアフリー化が求められる役場庁舎



役場庁舎の状況

調査事項 YLO会館の改修は

結果 改修の手法を決定し 来年度の事業化を目指す

建設文教委員会
6月19日実施

●教育長概要説明

1、施設の状況

YLO会館は昭和53年4月竣工、築36年が経過し、建物の躯体には著しい劣化は見られないが、館内各所において雨漏りが随所に見受けられ、電気設備、空調整備の各機器が標準対応年数を超えており、現状において空調設備の不具合、給配水管設備においては腐食漏水が発生しています。

耐震・耐用性については、平成23年度に実施した耐震診断報告書によれば耐震目標値ISは0.75となっており、現状においては地震による振動等による倒壊、崩壊する危険性は低いと判定され

本件については、平成26年9月定例会までの継続調査となりました。

同年9月の委員会では町長見解を伺うとともに、議員各位での意見交換を行い、YLO会館の整備に向けて、建て替えなのか、全面改装なのか、あるいは部分改装なのか、議会として一定の方向性を示せるよう意見集約したいと考えております。

2、利用状況

ています。

YLO会館の現在の利用状況は、学童保育・児童館の利用は年間延べ9千人超えの状況、教育文化活動による利用は年4千人半ばで推移しています。

町民へのサービス面から、今後必要とされる機能として、老人福祉施設機能の廃止、児童・高齢者・身障者に利用しやすいよう2階へのアクセス、バリアフリー化を進め、土日開放を考慮すると防犯機能の整備が必要であります。

●主な質疑・意見

問 今後、学童保育は小学校体育館で実施すれば

よいのでは。

教育長 小学校で実施することは、学童保育を利用する児童とそうでない児童が校内で混在する中、安全管理指導上、責任の所在があいまいになります。

意見 小学校と協議をして、小学校体育館での学童保育の実施を検討してもらいたい。

意見 建て替えについては以前に町長から提示を受けておりますが、全面改修に関する費用の提示が不十分なので、改めて精査した内容の説明を受けて、比較検討してから態度を表明したいと思えます。

問 いつ頃までに改修計画を決定する必要があるのですか。

教育長 来年度予算に事業、執行費用を計上したいと思えます。

委員長 9月の議会では町長よりYLO会館整備について、執行に対する見解をお聞きしたい。



YLO会館内部を確認する町議会



一般質問

瀧口幸男 議員

瀧口議員

防災倉庫設計監理委託入札は妥当か。

町長

入札事務は、「入札・契約手続事務処理マニュアル」に基づいて執行し、今回の入札並びに落札金額についても正当であると考えております。

瀧口議員

今日の落札金額236万5千円は、入札予定価格の89・4%で、通常、85%を超えれば談合を疑われます。また、一般住宅では設計金額は工事金額の3・5%と言われており、防災倉庫建設工事金額が2千371万6千円とすると83万円で済むこととなります。

町長

今回の事業の設計については、国庫補助対象事業であり、国・県の設計基準に基づいて積算しており、標準的な価格の材料費や労務費を用いて標準的な施工を実施した場合の標準的な価格を予定価格として設計しております。

なお、町は入札の際に、外部から不正が行われているとの情報が入った場合や、低入札が行われた場合は、西桂町公正入札調査委員会を立ち上げ調査することになります。

問

下暮地林道建設は

答

広域林道の必要性を調査・研究する

瀧口議員

だるま石・都留宝・旧大和村林道・観光災害道路建設は。

町長

現在の山梨県地域森林



防災倉庫工事予定箇所を視察する町議会

今後は、富士吉田市並びに都留市の計画や意見を聞く中で、多角的な方面から広域林道整備の必要性について調査・研究をしてまいります。

瀧口議員

三ツ峠山裾野林道整備拡張の件、重ねて知事にお伝えしてください。

町長

林道整備については、適正な森林施業の推進、林業生産性の向上等を目的としており、現時点においては県の計画に無い中、調査・研究をしてまいります。

問 子供子育て支援会議の設置目的は。

町長 事業計画に住民の意見を反映させるため。

問 町の未来像、活力をどう作りだすか。

町長 町民参加の協働によるまちづくりだと考えます。



一般質問

郷田和美 議員

問 人口減少社会への対応は 答 子育て支援事業の展開 高齢者就業機会の拡大

郷田議員

超高齢化社会と人口減少社会への対応は。

町長

子育て中の家庭支援として、子育て支援センターの充実を図り、西桂保育所においては、一時保育、延長保育、未満児の受け入れ、学童保育では、今

年度より小学6年生までの学童を午後7時まで受け入れと、子育て家庭を支援するため、保護者の希望に可能な限り沿うよう対応したい。

なお、今後の課題として、育児等の援助を受けたい人を行いたい人が会員となり、助け合う組織ファミリーサポート事業について検討します。

今後も、西桂町子ども子育て支援計画に基づき、時代や住民ニーズに沿った各種の子育て支援事業の展開に努めていくとともに、行政と町民が共通の認識を持ち、創意と工夫を凝らし協働の精神で取り組みます。

郷田議員

高齢者の居場所と出番づくりのお考えは。

町長

多様な形態による雇用・就業機会の確保が図られる取組みを行っていきたくと考えております。

問 地域防災計画見直しは

答 県計画との整合性を 図り今年度中に見直す

郷田議員

今後の町地域防災計画の修正と見直しは。

町長

現在、修正案と山梨県の

地域防災計画の整合性を図るべく協議を進めております。

修正内容の主なものは、「防災ボランティアの活動内容」「防災施設及び防災資機材の整備・拡充計

画」「孤立地区対策」「雪害対策」「帰宅困難者予防対策」「避難行動要支援者等支援対策」「土砂災害警戒区域における措置」「自衛隊の災害派遣要請」及び気象業務法改正に伴う特別警報を迅速かつ確実に住民への周知等であり

ます。今年度中に計画書の発行を考えております。なお、地域防災計画の見直しに合わせ女性目線での避難所運営マニュアル、防災備蓄計画の修正を進めます。

郷田議員

災害時等の避難勧告発令に一定基準の事前設定と、町長判断のサポートは。

町長

発令基準については、地域防災計画の見直しと同時に進めており、甲府地方気象台へ助言をお願い致しました。



6月29日実施、ポンプ中継送水訓練



一般質問

小山正則 議員

問 公共施設への除雪機の配備は

答 各区公民館への配備に補助金
公共施設への配備を順次行う

小山議員

除雪機の配備について、まずYLO会館、いきいき健康福祉センター、保育所へ、また下暮地泉が丘地区、倉見松久保地区、更には未整備の4地区への配備を早急に予算化し、実現しては。

町長

日本列島は、夏は亜熱帯、冬は寒冷地帯となり、国土の70%が山間地であるため、豪雪地帯は51%に及ぶ広い面積を占めております。このため、近年の異常気象により、いつでも、どこでも豪雪、雪崩に襲われる危険性があります。このようなことから、当町においても、寒冷地

帯に住んでいるという認識をもち、豪雪を想定した準備と覚悟が必要であると考えております。

除雪対策は、行政だけでは対応できないものでありますので、自助、共助が必要不可欠であり、町民皆様の協力と意識付け、及び行政の体制作りが必要であると感じております。

昨年度上町区において、宝くじコミュニティ助成事業補助を受けて整備した除雪機は、共助の観点から非常に有効であったと感じております。この補助金は、申請から分配まで約2年が必要であり、原資が宝くじの売り上げの一部であるため、申請しても受けられるとは限りませんので、町では、区

及び公共施設への除雪機の配備については、町単独事業とし、区へは「西桂町地域防災力強化補助金」等で配備できるよう、検討しているところであります。公共施設への配備についても検討し、順次整備を進めてまいり所存であります。

小山議員

ご承知のように大雪に対する住民の関心は非常に高いものがあり、柿園区のある組では組独自で除雪機の配備を検討したなどの話も聞き及んでおります。

いずれにしましても町長ご答弁の施策を速やかに実現していただくようお願い致します。



2月の大雪災害では上町除雪機が活躍しました。



一般質問

岩田裕展 議員

問 第2子、第3子保育料の 軽減拡大を

答 有効な対策のひとつ 国・県の動向を見て検討する

岩田議員

保育料は、同時に2名以上の入所の場合、第2子半額、第3子以降無料ですが、同時に二人以上の入所はまれで、実質的な恩恵を受けられるケースは数えるほどしかありません。

そこで、同時入所、この大枠を撤廃したらどうか、上の子が小学校に入学しても、第2子は第2子の恩恵、また、第3子は第3子の恩恵が卒園まで受けられますように、なんとか配慮をしていただきたい。

町長

現在、西桂保育所には108人の入所児童があり、保育料収入は3千2

16万円を見込んでおります。その内、現制度で2人目として軽減を受けている児童は18名であり、3人目の減免対象はおりません。

議員ご指摘の就学前児童という枠を撤廃した場合、平成25年度を基準として試算すると、第2子は45人が対象で431万円の減取、また、第3子は24人で521万円の減取が見込まれます。

西桂保育所費の現状は、約4千万円の財源不足を町税や地方交付税等の一般財源で措置している現状を考慮すると、今後の財政悪化も懸念されるどころであります。

しかし、夫婦が子供をあきらめる背景には経済的理由が大きいことから、

少子化の有効な対策のひとつであると考えますので、西桂保育所の保育サービスの充実を一層図る中で、国の「骨太方針」や子ども子育て支援新制度の詳細を見極めるとともに、国・県の平成27年度予算を把握してまいりる所存であります。

岩田議員

山中湖村の保育所は、平成17年4月より、第3子以降を対象に、就学前2年間保育料を免除しております。こういう設定も選択肢のひとつではないでしょうか。

町長

提案の件は、子育て支援の選択肢のひとつとして捉えてまいりたい。



保育所事業の状況 お泊まり保育、虫歯予防教室





一般質問

藤江雅江 議員

藤江議員

景観計画を推進していくため、美しい町づくりの施策は。

町長

現時点においては色調について町からの推奨や、ある一定の配色の指定はしておらず、助成も考えていません。「落ち着いた色彩で周辺と調和がとれていること」という

問 美しい町づくりの施策は

答 まちづくりの将来像や目標に沿って進めていきたい

グレーゾーンとして位置づけたまま、届出に対する審査の中で物件ごとに検討協議をしているというところですよ。

西桂町都市計画マスタープランにおいて、地域別のまちづくり方針が定められ、倉見地域は「清流が輝く交流のまち」、小沼地域は「歴史と文化を感じるまち」、下暮地域は「緑と清流と文化を育むまち」と定められておりますので、このようなまちづくりの将来像や目標に沿って景観計画や都市計画を進めてまいりたいと考えております。また、西桂町の発展につながる景観形成+観光振興についても、当町の個性を生かし魅力的な景観形成を推進するためには、地域の歴史や文化・自然を象徴する資源等を積極的に保全し、これらを核とした景観形成に取り組むことが必要であり、景観計画ではこれらを景観資源として位置づけ、その保全・活用を図ることとし

ています。

景観計画に位置づけられた景観形成拠点の多くは、観光振興の拠点とも

なっており、景観形成と観光振興をリンクさせ町の発展に繋がっていきたいと考えております。

問

県道の安全対策は

答

必要な対策が取られるよう県に要請する

藤江議員

県道富士吉田西桂線の安全対策は。

町長

県道718号富士吉田

西桂線の安全対策については、倉見区から県道と町道の交差点を通行する歩行者及び車両の安全確保が図られるまで一部供用開始時期の延期要請が

出されている中、富士東部建設事務所及び県交通規制課に倉見区ともども安全確保への働きかけを強め、特に通学中の児童の安全確保のため、万全な体制での供用開始が図られるよう努力します。

また、町スクールガード連絡会に対し、県道富士吉田西桂線供用開始に伴う対策検討会議の開催、及び児童が通学路として通行している県道交

差点2ヶ所へのスクールガードの見守り活動の派遣要請をするなど、できることから早期に実施します。

県で予定している半年後の一部供用開始を前に、歩行者や通行車両の安全確保のため、倉見区へのご協力をお願いします。

藤江議員

6月20日のこと、天久保地区に通じる十字路にて交通事故が発生をしました。県道富士吉田西桂線の安全対策にご尽力をお願いします。



県道富士吉田西桂線を視察する町議会



一般質問

小林 剛 議員

問 教育環境整備の実施は 答 県全体で取り組むよう県へ 要請、町では検討中

小林議員

県内で小中学生対象の土曜補習が開催されました。当町の子定は。また小学校空き教室の将来的有効利用については。

教育長

昨年、学校教育法施行規則が改正され、公立学校で教育委員会の判断で

土曜日に授業が行えるようになり、山梨県教育委員会主導により甲州市・都留市・富士川町・南部町の4市町が取り組んでおります。

全国学力テストの結果では山梨県は決して上位とはいえません。南都留市町村教育委員会連合会を通じ、平成27年度県教育施設並びに予算に関する要望書に、土曜授業について、県の施策として教育課程に位置付け、県全体で取り組んで頂きたいとの要望書を提出しました。今後は、県に積極的に働きかけると同時に、町としても土曜授業のあり方について検討してまいります。

【欧米並みの30人学級の導入が実現しますと、現状の教室数が必要です。町長談】当町の場合、30人学級の研究校としての環境については整っていることから、県に積極的に働きかけたいと考えております。

問 倉見山の観光施策は

答 地域住民による推進体制を構築して取り組む

小林議員

今や多くの登山者が訪れる倉見山。クマガイソウ見学者の増加もあり、町への経済効果が今後の課題です。どのような施

町長

策を準備し対応するののか。倉見山の登山道整備は、平成21年度に倉見厄神社と町民グラウンドの2箇所を出発又は到着地点とし



倉見山登山ルート of 現状

た現在の周回ルートを形成しました。

新たなルート整備には多額の費用が見込まれることから当面は現行ルートを推奨し、西桂町を基点とした現行の倉見山登山ルートの情報発信に努めてまいりたいと考えております。

様々な観光施策については、関係者の英知を結集し、関係団体及び地域住民による推進体制を構築して取り組んでまいりたいと考えております。また、経済効果の具体的目標値を数値化することの重要性は十分認識しておりますので、今後の課題であるとさせていただきます。

問 三つ峠駅周辺整備は。町長 執行部内で協議中。

問 町内技術者集団を活用した事業展開は。町長 公共事業はできる限り町内業者を活用するよう努める。

町長 公共事業はできる限り町内業者を活用するよう努める。

議会改革検討委員会
4月18日実施

調査事項 神奈川県葉山町議会を視察

結果 議会活性化への取り組みについて先進事例を研修

議会改革検討特別委員会では、町議会議員全10名にて、平成26年4月18日に県外行政視察を実施いたしました。

議会活性化への取り組みの先進事例の研修として、先進議会であります神奈川県葉山町議会を視察しました。

● 議会事務局局長説明

葉山町議会の概要

平成21年6月の議会基本条例制定後の主な取り組みは、委員会の傍聴を制限公開から原則公開に改め、町民との対話は、その時々行政課題等を考慮し、報告会にするとか意見交換会にするとか、さまざまな形で開催しております。

● 議会運営委員長説明

議会活性化への取り組み

議会基本条例には、全議員が一致した項目は入れる、一致できないものは入れておりません。執行部からの反問権は、議員間の意見が一致しませんでしたので条例には入っておりません。議会運

営委員会が担当して、2年間35回にわたって協議をいたしました。

条例制定により、議会改革に取り組んでいることを住民にきちんと伝えて、議員が代わっても議会改革を継続していくという捉え方です。

● 主な質疑・意見

問 議会基本条例を作る上で良かったことは。

議長 議会運営の方法は、時代によって変化をしていきます。全会一致というルールは分かりやすく、時代に合わせて一部改正もやっております。

問 反問権は、議員の質問の主旨を確認する範囲で運用されている議会がありますか。

副議長 そのような形の

運用では、傍聴されている町民に納得してもらえません。

問 葉山町は、町村議員報酬が全国でも一番高いということですが。

議長 私共は専門職でない議員はやれないというところで、若い方達が、例えば妻子を養う、子どもを大学に行かせるくらいに歳費が必要ではないかと考えております。

問 葉山町の議会報告会ですが、専門的な質疑応答が出ていて、私共では対応困難と感じました。

議長 町民の中でも議会のことを良くご存知な方達がずらりと揃ったという感じで専門的な質問をいただいております。

問 西桂町では議員は地区代表というような意識があるのですが。

議長 6カ村が合併した当初は、字の代表者が議員になっていたと思いますが、今は字を意識して発言する議員はあまりいないと思います。



葉山町議会説明議員の皆さん



葉山町議会本会議場にて

コミュニケーション広場

皆さんの貴重なご意見・ご感想などを今後の議会活動に反映させてまいりますので、積極的なご参加をお願いいたします。



地域で活躍する団体を訪ねて その57



ボランティア会員の皆さん

訪問先

いきいき交流会 倉見ほほえみの会

代表：牛田 嘉美

取材日：6月20日
藤江議員、柏木議員

問 団体名は。

牛田さん いきいき交流会 倉見ほほえみの会です。

問 代表者のお名前は。

牛田さん 牛田嘉美です。

問 会の活動目的は。

牛田さん 介護保険を使わないように、家から出てきて、お年寄りに喜んでいただくことです。

問 活動内容は。

牛田さん 平成17年8月より活動が始まり、倉見公民館で毎月第3金曜日、午前10時30分から午後1時頃まで行っております。

参加者は町の規約で決められており、70歳以上のひとり暮らし高齢者、75歳以上の高齢者世帯の方、または80歳以上の同居高齢者で、現在18名が参加しています。会を運営するボランティアは19名です。倉見では民生委員を務められた方が協力してくださいます。

問 現在、取り組まれていることは。

牛田さん 年間予定表に基づいて行事を行っています。本日は大正琴の演

奏を行っていただきました。次回は七夕です。

問 町民や行政、議会に望むことは。

牛田さん 会の活動が全部には浸透していないので、参加されないお年寄りに会の楽しさを知っていただけたらと思います。

地元の民生委員さん、議員さんにも協力をいた



年に1回清拭布を縫って、いきいき健康福祉センターに寄付をしています。

だいております。末端ではがんばっていますので、町全体で仲良く取り組みたいと思います。

言ってみたい!

聞かせてよ!

歩け歩け運動

取材しました

取材日：5月25日、藤江議員



日向優樹さん、和江さん、
凌玖ちゃん、悠介ちゃん

問 参加しての感想は。
和江さん 町外者ですが、実家が倉見で昔から参加しています。
優樹さん 家族で参加できますし、良いイベントだと思っています。
問 外からの町の印象は。
優樹さん 夏まつりや元旦マラソン等、西桂ならではの行事に参加できて、感謝しています。



憩いの森、終点です。おめでとうございます。



前田憲一さん、虹呼ちゃん

問 参加しての感想は。
憲一さん 初参加です。休憩所があり知り合いもいたので歩きやすいです。
問 町に要望することは。
憲一さん 通学路に見守りボランティアの皆さんがいて感謝していますが、国道を渡るところがあるので、そこに押しボタン信号等を設置してくれると安心です。



豚汁の提供
ありがとうございました。

郷田光永さん、和美さん、陸斗ちゃん、七海ちゃん

問 参加しての感想は。
光永さん 下暮地住民ですが、こういう機会に登ると気持ちが良いです。
問 三ツ峠をもっと知ってもらうためには。
光永さん 情報発信をやられると良いのでは。
問 町に要望することは。
光永さん より住みよい町にしたいだけだと思います。



議会の傍聴をお願いします。
次回定例会は9月中旬です。
詳細は9月5日頃、ホームページにて公表します。

編集委員長 藤江 雅江
副委員長 柏木 正
委員 小山 正則
委員 渡辺 隆
委員 井上 秀樹